

骨転移に対する放射線治療を受けた患者さんへのお願い

～令和2年4月から令和4年10月までの情報の研究使用～

伊勢崎市民病院 骨転移診療チーム

骨転移は、痛みや骨折、脊髄麻痺などが生じると著しく身体機能が低下し、そのことが、がん治療継続を困難にします。骨転移の治療には、早期発見・治療開始による速やかな疼痛緩和、骨折・脊髄麻痺の予防等が必要です。そのため、令和3年4月から骨転移診療チームの活動を開始しました。

今回「骨転移診療チームの活動が放射線治療に与えた影響」をテーマとし研究を行いたいと考えております。骨転移診療チームが活動を開始し1年が経過しました。これまで放射線治療を行った患者さんの情報を分析することにより、今後の骨転移診療チームの活動に関する課題が検討でき、骨折・脊髄麻痺の発症を予防する活動や骨転移に伴う痛み等の緩和に繋がるのではないかと考えています。

この研究は、伊勢崎市民病院倫理委員会の承認を得ており、学会での発表を予定しています。研究に使用する情報は、診療録から抽出し使用させていただきます。その際、個人を特定する情報は匿名化し、個人情報漏洩しないようにプライバシーの保護に細心の注意を払います。研究に関するデータや資料は5年間保存を行い、その後全てのデータをシュレッダーで粉砕処理しパソコンやUSBのデータ消去を速やかに行います。

情報の使用を望まれない場合

情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には、研究対象いたしませんので、下記の連絡先までお申し出下さい。

この場合も、病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

* この研究に対して質問がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
研究者不在の場合は、折り返し連絡させていただきます。

伊勢崎市民病院 骨転移診療チーム

研究責任者：がん看護専門看護師 石井 美希

放射線治療科医師 樋口 啓子

放射線治療技師 中村 康隆

連絡先：伊勢崎市民病院 TEL：0270-25-5022

対応時間：平日8時30分から17時まで